

国語国文学II(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

講義期間の最終日に基礎的な事項の確認試験を行う（60％）。時折、講義中に小テストを行うほか、授業への積極的な参加度（40％）を総合的に加味して評価する。

[教科書]

井手至、毛利正守『新校注 萬葉集』（和泉書院）
坂本信幸、毛利正守『萬葉事始』（和泉書院）ISBN:978-4-87088-728-2
上記テキストを持参しているものとして講義を行う。

[参考書等]

（参考書）
内田賢徳『萬葉の知』（塙書房）ISBN:978-4827335941
『萬葉の知』はとくに巻13と記紀歌謡、挽歌と相聞の質的な関係を考える上で示唆に富む。なお『セミナー万葉の歌人と作品』（和泉書院）のシリーズのうち、講義で該当する箇所を予め通読しておくことが望ましい。

[授業外学修（予習・復習）等]

プリントを配付するので、次回分については注釈書類を用いて通釈を読んでおくこと。その場合、新編日本古典文学全集、新日本古典文学大系、岩波文庫本の三種類の通釈（現代語訳）を比べて、どこが異なるかを確認しておくとい。

[その他（オフィスアワー等）]

火曜日3コマ目、木曜日の4コマ目をオフィスアワーにします。木曜日は会議が入りやすいので、事前に確認してください。